

# 第6章 デジタル田園都市構想総合戦略

## 1 文京区まち・ひと・しごと創生総合戦略

国は、少子高齢化の進展に的確に対応して人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある社会を維持していくことを目的として、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定しました。

本区においても、法の基本理念を踏まえ、27年度に「文京区まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。第2期「文京区まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、「文の京」総合戦略（令和2年度～令和5年度）に包含するものとし、基本構想に掲げる将来都市像を実現するためのツールとして位置付け、「文の京」総合戦略から8つの主要課題を、まち・ひと・しごと創生に関する基本目標として抽出し、まち・ひと・しごと創生の観点からも各施策を推進しました。

## 2 「文京区デジタル田園都市構想総合戦略」の策定

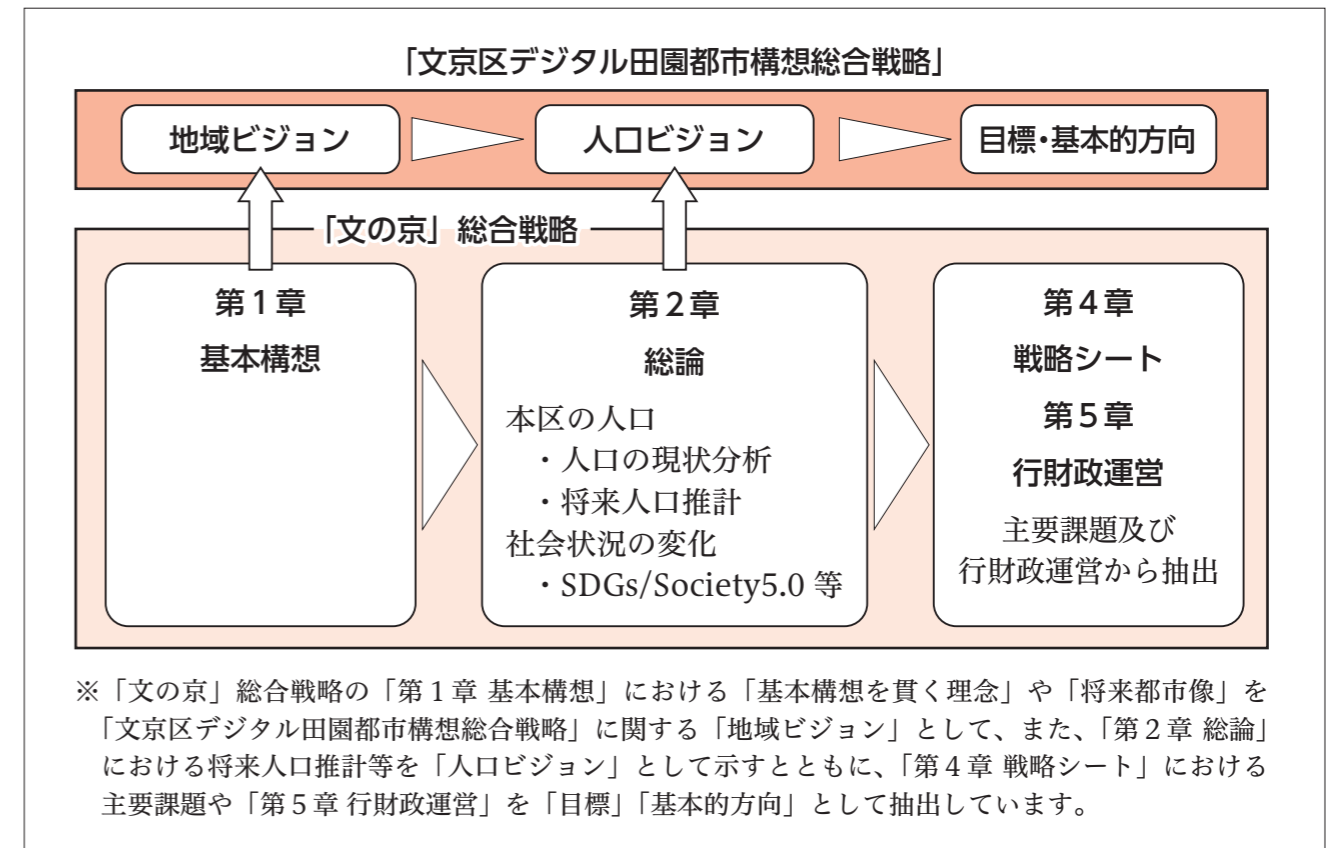
国は、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す「デジタル田園都市国家構想」の実現に向け、デジタル技術の活用によって、地域の個性を生かしながら地方の社会課題解決や魅力向上の取組を加速化・深化することとしており、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、新たに「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を令和4年12月に策定しました。地方においては、国の総合戦略を勘案し、地方版総合戦略を策定するよう努めなければならないこととされています。

本区では、こうした国の動向を踏まえ、これまでの「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を「デジタル田園都市構想総合戦略」と改めた上で、引き続き、「文の京」総合戦略に包含するものとし、これまでと同様に基本構想に掲げる将来都市像を実現するためのツールとして位置付け、「文の京」総合戦略の主要課題等の一部を、目標・基本的方向として抽出し、デジタル田園都市国家構想の観点からも各施策を推進します。

抽出した主要課題等に、重要業績評価指標（KPI）\*を設定し、「文の京」総合戦略の進行管理とあわせて、その推移を把握していきます。

\*重要業績評価指標（KPI）「Key Performance Indicator」の略称。施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標

「文京区デジタル田園都市構想総合戦略」の概要図



目標・基本的方向

	目標・基本的方向	「文の京」総合戦略の主要課題番号等
1	在宅医療・介護連携の推進	主要課題No.16
2	都市交流の促進	主要課題No.35
3	防災機能の強化	主要課題No.47
4	ICTを活用した区民サービスの充実	行財政運営1(1)
5	組織の活性化・事務の合理化	行財政運営4(1)